

上手に使おう 横浜の水
～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜が培った信頼関係を生かして パキスタンへの支援を推進！

「パキスタン国ファイサラバード水道事業経営改善プロジェクト詳細計画策定調査」を受託

平成28年7月～令和元年6月に横浜ウォーター株式会社が受託した「ファイサラバード上下水道・排水マスタープランプロジェクト」において提言した「給水サービス向上」、「財務改善」、「従量制移行」を達成するためのプロジェクトを、国際協力機構(JICA)が検討しています。今回受託した調査はプロジェクトの詳細計画策定に向けて行うものです。

横浜ウォーター株式会社と横浜市水道局は、パキスタン国ファイサラバード市の水道事業のさらなる改善のため、今まで培った信頼関係を生かしながら、連携してまいります。

【概要】

1 件名

JICA「パキスタン国ファイサラバード水道事業経営改善プロジェクト詳細計画策定調査（水道技術）」

2 活動期間

令和2年12月23日（水）から令和3年3月22日（月）まで

3 主な業務内容

- (1) 情報収集及びプロジェクトの概要表・詳細な活動計画・事前事業評価表の検討
- (2) パキスタン側関係機関への聞き取り調査、プロジェクトの概要表・詳細な活動計画等の協議・最終化支援
- (3) 事業事前評価表、詳細計画策定調査報告書の最終化



現地での支援の様子

【横浜市水道局とパキスタン国ファイサラバード市との関係】

横浜市水道局は、横浜ウォーター株式会社とともに、平成28年7月～令和元年6月に実施したJICA「ファイサラバード上下水道・排水マスタープランプロジェクト」を進める中で、パイロット活動を通じて、配水管網ブロック化方法の指導や定額制から従量料金制度への移行支援を行いました。その中で、給水時間、水圧、水質等の水道サービス向上により顧客満足度を高めると未払いが減少すること、さらに初の従量料金制へと移行することにより顧客単価が上昇することで、料金収入を改善できることを実証しました。

この成果から、支援先であるファイサラバード上下水道局(WASA-F)の総裁より更なる自治体連携の要請を受け、令和元年10月に覚書を締結し、双方の人材育成と横浜水ビジネス協議会会員の技術を紹介するため、技術交流事業を実施しています。

～横浜ウォーター株式会社は、横浜市の有する上下水道事業ノウハウを生かし、国内外の課題解決に貢献します～

お問合せ先

(国際事業に関すること)水道局事業推進部国際事業課長 山下 朋美 TEL 045-671-3077
(プロジェクトに関すること)横浜ウォーター株式会社 広報室室長 酒井 洋 TEL 045-651-6100